

情報漏えい対策システム CWAT（シーワット）の 最新バージョン CWAT V5.5 を発売

—2015年6月1日から出荷開始—

2015年 6月 1日

株式会社インテリジェント ウェーブ（本社東京都中央区新川 1-21-2、代表取締役社長 山本祥之）は、情報漏えい対策システム CWAT（シーワット）の最新版 CWAT Version5.5 を2015年6月1日に出荷開始します。

株式会社インテリジェントウェーブ（本社：東京都中央区、代表取締役社長：山本祥之、以下：IWI）は、ユーザー企業のニーズとともに進化し続ける情報漏えい対策ソフトウェア CWAT の新バージョン V5.5 を開発、6月1日より販売を開始します。

CWAT は、PC などの情報端末（クライアント）のファイル操作、アプリケーション起動、メール送信、Web 操作や外部メディアへの書き込み、接続を監視し、セキュリティポリシーに基づいてデータやファイルの不正な持ち出しを未然に防ぎ、企業の情報を守る情報漏えい対策システムです。

さらに、クライアント PC の操作履歴を記録した「監査ログ」、セキュリティポリシーに違反した操作記録を「警告ログ」として管理が可能で、企業の情報管理と内部統制強化のためのシステムとしても高く評価されています。

最新バージョン CWAT Version5.5 では、オプション機能として Windows Server 監視機能を追加しました。

また、ユーザーからの要望に応じてユーザインターフェイスのリニューアル、OM・OPDC 間の通信データ高速化、スマートフォンへのデータ操作（書き込み）制御機能を実装し、管理の利便性と確実性を高め、きめ細かな設定と制御機能を追求した改良が施されています。

「CWAT Version5.5」の特長

1. 監視系強化オプションの追加

(1) Windows Server 監視機能 (OPS For Windows Server)

Windows Server に対する監視、制御機能を実現。停止が許されないサーバ運用に、監視負荷軽減などシステムの配慮をおこなったうえで、監視に必要な操作ログに絞ったソリューションを実装しました。

2. 標準搭載機能の追加

(1) ユーザインターフェイスの進化

ダッシュボードがリニューアルされ、従来の警告ログ表示にグラフ表示を加え、その切り替えを可能にしたことから、異なる角度から情報が通覧できます。管理者に重宝なス

ケジュラー機能を追加しました。

(2) 「ハイスピードモード」を開発

プロトコルの最適化、通信データの表現方法、圧縮方式の見直しによりサーバ・クライアント間の通信速度において、従来比で最大 5.5 倍となる劇的な高速化を実現し、海外拠点など狭帯域環境でもリアルタイム性の確保を可能にします。下位互換性を持たせ、「標準モード」で従来の OPDC とのハイブリッド運用も可能としています。

(3) スマートフォン管理への新たな対応

スマートフォンの監視、制御の仕組みを新規開発し、ログの取得や書き出しの可否において、きめ細かなポリシー設定や書き出し制御を可能にしています。実装済みの書き出し禁止機能をさらに進めて、ビジネス上の運用ニーズとセキュリティ確保を高次で両立させました。

<動作環境>

OM

導入先：専用サーバ

OS：Microsoft Windows Server 2008 R2 (Enterprise/Standard) x64 SP1

Microsoft Windows Server 2012 (Standard) x64

Microsoft Windows Server 2012 R2 (Standard) x64

動作条件：Microsoft .NET Framework 4.5

Microsoft SQL Server 2008 R2 (Enterprise/Standard) x64 SP2

Microsoft SQL Server 2012 (Enterprise/Standard) x64 SP1 及び SP2

Microsoft SQL Server 2014 (Enterprise/Standard) x64

Microsoft Internet Information Services 7.5/8.0/8.5

OPDC ※1

導入先：クライアント端末

OS：Microsoft Windows Vista (Business/Enterprise) x86, x64 SP1 及び SP2 ※2

Microsoft Windows 7 (Professional/Enterprise) x86, x64 SP1

Microsoft Windows 8 (Professional/Enterprise) x64

Microsoft Windows 8.1 (Professional/Enterprise) x64

※1：OM Version5 の監視環境で、OPDC Version5 と OPDC Version4 のハイブリッド運用が可能です。

※2：Windows Vista は Version4 のみ対応しています。

OPS for Windows Server

導入先：クライアント端末

OS：Microsoft Windows Server 2008 (Enterprise/Standard) x86 SP2

Microsoft Windows Server 2008 R2 (Enterprise/Standard) x64 SP1

Microsoft Windows Server 2012 (Standard) x64

Microsoft Windows Server 2012 R2 (Standard) x64

<<本件に関するお問い合わせ先>>

株式会社インテリジェント ウェイブ

セキュリティソリューション本部 営業部

TEL：03-6222-7300 FAX：03-6222-7301

E-Mail：cwatsales@iwi.co.jp

URL：http://www.iwi-security.com/

<<商標・著作権について>>

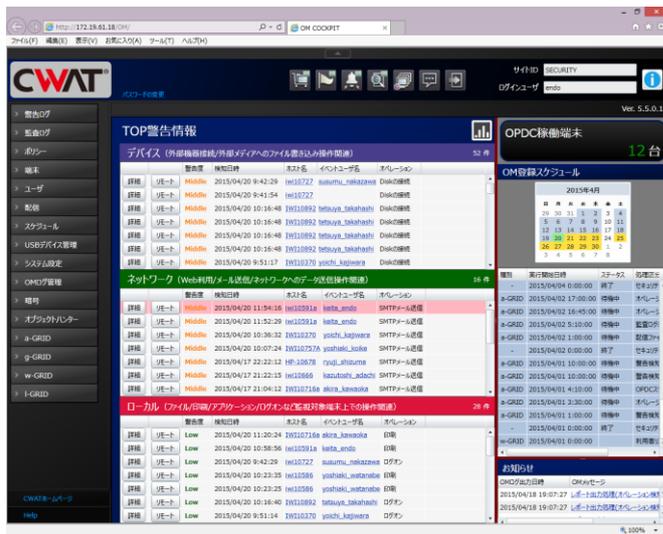
「CWAT」は株式会社インテリジェント ウェイブの日本国またはその他の国における商標または登録商標です。記載の会社名および商品名、ウェブサイトの URL などは、本リリース発表時点のものです。

文中では、TM、(R) マークは原則として明記しておりません。その他記載されている会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。

(参考)

* ユーザーインターフェイス『新ダッシュボード』画像

TOP 警告ログ画面



警告統計情報画面

